優しく丁寧に植付 そっと土をいれ、 ことを説 空気が要るという

明

水・肥料のほかに

野菜が育つには

いました。

苗の植付けを行な ターにミニトマト みなさんとプラン



谷小学校2年生の



農教育支援事

**「ミニトマト植付け」** 

を行ないました

















空中農薬散布機

(ドローン)

による

馬鈴

じょの

防除を実施しました









だき、 22日の3回にわけ合計で約7 も挑戦を続けます。 防除が実現できるよう、これから 課題がありますが、より安定した 布のタイミングが取りにくい等の 防除を行ないました。 ローン防除を行なっています。 に異なるため、まとまった農薬散 馬鈴しょは成育状態が農家ごと 今回は8農家よりお申込みい 安芸津町では、馬鈴しょ 4月17日、5月8日、 5 月 ha の た

業に取り組んでいます。 5月18日 (木) に東広島市立木 JAグループ広島の教育支援事

穫できるように育てていきます。 けました。学校でしばらく管理し たあと家に持ち帰り、夏休み中収

貸 借 対 照 表 令和4年度(令和5年3月31日現在)

(単位:千円)

の

## JA芸南 (参考) 9 J A 合計 科 JA芸南 (参考) 9 J A 合計 (資産の部) (負債の部) 1. 信用事業資産 ,293,134,470 1. 信用事業負債 35,912,997 ,301,678,702 2. 共済事業資産 131 39,676 2. 共済事業負債 139.438 4,046,838 4,492,318 3. 経済事業資産 106,386 6,751,204 3. 経済事業負債 40,683 70,987 3,440,848 4. 設備借入金 4. 雑資産 69,562 34,178,071 5. 固定資産 1,092,075 84,356 3,750,355 5. 雑負債 6. 外部出資 1,556,482 47,961,832 6. 諸引当金 51,443 2,706,138 7. 前払年金費用 7. 繰延税金負債 2,625 127,322 8. 繰延税金資産 7,631 676,270 8. 再評価に係る繰延税金負債 77,014 3,510,368 36,305,934 1,320,256,910 負債の部合計 (純資産の部) 1,910,618 60,663,143 1. 組合員資本 2. 評価・換算差額等 **▲** 74,325 5.389.642 純資産の部合計 1,836,292 60,052,785 資産の部合計 38,142,227 1,386,309,696 負債及び純資産の部合計 38,142,227 1,386,309,696

## 捛 \* 今和4年度(今和4年4日1日~今和5年3日31日)

<b>押 一                                   </b>		令和4年度(令和4年4月1日~令	和5年3月31日) (単位:千円)	
科目		JA芸南	(参考) 9 J A 合計	
事	事業総利益		448,609	17,883,346
	うち信用事業総利益		263,745	8,771,589
	うち共済事業総利益		140,027	5,133,026
	うち購買事業総利益		26,777	1,766,907
	うち販売事業総利益		18,670	635,018
	うちその他事業総利益		5,545	1,766,979
	うち指導事業収支差額		<b>▲</b> 6,157	<b>▲</b> 190,176
事業管理費 ②		428,129	16,297,648	
事	<b>業利益</b>	3=1-2	20,479	1,585,697
経済	常利益	4	44,272	2,269,241
税	税引前当期利益 ⑤		6,392	<b>▲</b> 1,502,080
法人税等合計 ⑥		▲ 3,452	<b>▲</b> 248,893	
当其	当期剰余金 ⑦=⑤-⑥		9,845	<b>▲</b> 1,253,187
当其	当期首繰越剰余金 8		104,658	2,882,367
任意積立金等取崩額 9		36,232	4,311,149	
出資配当代わり金		<b>▲</b> 4,823	<b>▲</b> 158,054	
当其	期未処分剰余金	1)=7+8+9+10	145,911	5,782,275

## Y ・3ほど -~のう! :農情報 A

# 病害虫防除・水管理について

## 病害虫防

なります。 出穂前の病害虫管理の重要な時期と いもち病・紋枯病・ウンカ類および

雑害虫の予防に努めましょう。

## 使用の場合〉

まで (10 a 当たり3~4 ㎏ レバリダビーム粉剤DL 使用回数3回以内) 収穫14日前

## (粒剤使用の

で、但し収穫45日前:(10 a 当たり3㎏ ゴウケツモンスター 3回以内) 但し収穫45日前まで 粒剤 出穂5日前ま 使用回数

# ・ワイドパンチ豆つぶく豆つぶ剤使用の場合〉

まで (10 a 当たり250g 使用回数1回のみ) 収穫35日前

## (液剤使用の場合)

アミスタートレボンSE

※いずれも出穂完了前の早期防除を心 日前まで 使用回数3回以内) がけましょう。 (10a当たり60~150ℓ 000倍液 収 穫 21

も注意します。 しょう。また、中干し後し亀裂が入る程度に中干 効茎の確保ができたら)田の表面に少 にするために、 無効分けつを止め、 田植え後40日前後(有 中干し後の雑草駆除に 根の働きを盛ん しを行ないま



0823-84-2049



## 病害虫防除

野

菜

# 梅雨から梅雨明けにむかう高温多湿

いた後、 別の防除を計画してください。 効果がほとんどないものとして、ので、直後に降雨などがあった場 す。また、薬剤は植物全体に均一に付で葉の変色など薬害が出やすくなりま ない日の早朝か夕方です。日中は高温 最適な防除タイミングは雨の降ら 直後に降雨などがあった場合は 乾いてから効果が発現します 病害虫の多発する時期で 後 日

に散布します。 端に向け、 薬剤散布のポイントは、株元から先 葉裏にしっかりかかるよう

ぐと、 株元へ不織布やワラ等を敷き乾燥を防 で土壌の水分が減りやすくなります。 梅雨明け後に天候が良くなると乾燥 安定した成育につながります。

# 〈7月の種まきのおすすめ〉

(品種については各メーカー作付してはいかがでしょうか? い種まきを減らしてしまいそうです 暑くなると作業もしづらくなり、 夏~初秋向けとして、 次の作物を つ

を見てください。) カーの作型

# 7月に開始する作物の例…

ニンジン(7月末に種まきすると→10 月収穫開始)

コマツナ・ミズナ・チンゲンサイ トウモロコシ9日型(7月に種まきす ると→9月収穫開始) (種まき後約1カ月で収穫開始)

# 〈馬鈴しょの生産者の皆さまへ〉

鈴しょ産地最大の問題です。 形や減産を招くおそろしい病気で、 多発しています。対応薬剤はなく、 現在、馬鈴しょの゛ウイルス病〟 馬 奇

う。 切断する場合、 は正規に販売されているものを使いするなどの方法が有効です。特に種 イモ)が発芽するので、 対策は感染源となる、アブラムシ 収穫後に畑に残った感染芋(野良 を防除し、感染した種芋を植えな 包丁の殺菌をしまし 徹底して除去

## 〈農薬の安全使用基準を守り、 理日誌を提出 生産工

使用回数など)基準外の使用が確認さ 損害賠償、 れると、出荷者個人に全商品回収や、 農薬に関する法律が厳格化していま 風評被害による影響も深刻となり (適用作物・希釈倍数・収穫前 などが課される可能性があ

場合に、安全を確認する手段となり、 同時に出荷者が適正な管理をした記録 生産工程管理日誌は、事故があった

## ○病害虫防除

を進めてください。 すので、体調に十分注意して防除作業 しょう。 顆粒水和剤3,000倍液を散布しま ミカンバエ(成虫)対策としてコルト ジマンダイセン水和剤600倍液)、 ず除去する様にしましょう。 枝が感染源となり降雨により果実に黒 の重点防除時期です。 しましょう。暑い時期の作業となりま1,000倍液も混用し、樹勢を維持 薬剤はダニ対策としてダニカット乳剤 い点々がつく為、目に付いた枯枝は必 ハダニ・サビダニそしてカミキリムシ ペンコゼブ水和剤600倍液(又は、 7月中旬~下旬は、黒点病・ミカン 000倍液、黒点病対策として 発生が多い傾向にあります。 また、前述の薬剤に元気一番 中でも黒点病は 使用する 枯

や美味シート等があります。マルチシートには、タイベッ

マルチシートには、タイベックシーム壌水分のある状態で被覆しましょう。

着色促進を図ります。

梅雨明け前に土

ましょう。

素600倍液も樹勢維持の為に混用. 液を混用して散布しましょう。また尿

降雨量に関係なく6月の定期防除から 着性と耐雨性を高める固着剤アビオン また7月定期防除の注意点として、 カ月以内の防除を心掛け、 000倍液を混用しましょう。 農薬の付

# ○フィガロン液剤の散布で品質向上!

す。 だ、干ばつ時や樹勢低下樹には使用で 3,000倍液を散布しましょう。 目的とした1回目の散布時期となり きませんので、 7月下旬は、 樹勢の良い樹に、 注意して散布してくだ 熟期促進・品質向上を フィガロン乳剤 た

を行なう為、

9月の後期摘果を主体と

着果負担をかけ、

ないましょう。

温州ミカンは基本的に

糖度の高い果実生産

度見回り、7月中には仕上げ摘果を行

促しましょう。

また早い時期にもう一

3分の1摘果を行ない、

夏芽の発生を

となります。

樹冠上部

中晩柑類の大玉生産に

早めの摘果が必要

しらぬひ・はるみ等

○摘果の徹底

かんきつ

しょう。
については、荒もぎ摘果を行ないましますが、春芽の少ない着果過多の樹

## ○マルチシー みかん作り トの被覆で、 食味の良い

ぎ、緩やかな土壌水分ストレスをかけ用のシートの事です。地温の上昇を防土壌中の水分を蒸散させる白色マルチ る事で、増糖効果と反射光効果により マルチシー トは降雨の浸透を防ぎ

(劇

類対策としてモスピラン顆粒水溶剤

収穫後にカミキリムシ・アブラムシ

としてコサイド3000 1,000倍

2,000倍液、がんしゅ病対策

○病害虫防除を実施しましょう。

野菜 閲 営農経済課 型 0846-45-3360

提出をお願いします。

守るため、生産管理を徹底し、記録・

でもあります。ご自身の信用と安全を

## び

基本管理の徹底が必要となります。

ま

今月は品質向上の為、

樹勢維持等の

홢

の管理が今月の重点管理項目となりま た、中晩柑の大玉生産・びわの収穫後

管理と病害虫防除(カ きく影響します。土壌 産の作柄及び品質に大 収穫後の管理が来年



ず実施しましょう。

ミキリムシ及びがんしゅ病対策)を必

商品名:園芸用有機化成 夏肥を施用しましょう。

(特A805号)

施用量:60㎏/10a

○梅雨明けまでに根の保護の為、 商品名:豊穣・こだわり健肥 等 堆肥

○収穫後に必ずせん定を実施しましょ 施用量:1 ^2 t / 10 a

## いちじく

アイノキクイムシ類 サイドS原液を株元 対策として、ガット カミキリムシ類・

りにアイノキクイムシ類対策として、中心に塗布しましょう。塗布する代れ 能です。 ・5倍液を主幹部に散布する事も可 塗布する代わ

# ○芽かきは7月上旬には完了させま しょう。

(目安:結果枝4本/1㎡)

## ○かん水

の頻度が減らせ省力化に繋がります。 ナッツピート等を施用すると、 土壌の過乾燥に注意し、 無降雨が5 かん水



Ť

2023.7 もっと! JAひろしま 芸南地域版

## 使用者自身の安全を確保する為、 薬使用の注意点

用しましょう。

薬の製品ラベルに従った保護具を着

## フ月の野菜作付情報

安芸津アグリセンターでは、直売所などJA出荷者の支援 として、128穴セルトレイでの野菜苗の生産・供給を行なっ ています。

数に限りがありますので、お早目にお問い合せいただきぜ ひご利用ください。





128穴セルトレイ

(商品例) キャベツ苗

## 今月の供給品目

品目名	品種名	販売予定	収穫予定
キャベツ	初秋	7月中旬~	9月中旬~

※在庫・価格等詳細については随時お問い合せください。 ※特注品についても相談の上、対応致します。

する為、 用量や用法を守りましょう。 の製品ラベルに従い、決められた使 対象作物の安全を確保する為、 意しましょう。 農薬が飛散してかからないように注 周辺住民・周辺環境への安全を確保 示版等で農薬の使用を事前に伝え、 周辺住民や農家に配慮し掲

担当

広果連駐在技術員

須野田

祐也

果樹

問

凪 0846-45-04 0846-45-0488

やすいものがありますので、 とはありません。作物名には間違い を守れば残留量が基準値を超えるこ 意してください。 使用量、 使用時期、 使用回数等 特に注

製品ラベルに従い、決められた作物 消費者の安全を確保する為、





## JAひろしま ふれあい市安芸津店

東広島市安芸津町風早647番地8

ふれあい市は、『農業者の所得増大』『農産物の生産拡大』 『地域の活性化』を基本目標とし、地産地消に取り組んでいます。





あなたとわたしの

ふれあい市

梅雨明けと同時に猛暑の季節がやってきました。早くも少々夏バテ気味ではありますが、水分 をしっかり摂って今月も乗り越えましょう!ふれあい市では、猛暑にぴったりのみずみずしい 野菜、果物が入荷しております。どうぞお立ち寄りください♪

すいか、もも、プリンスメロン、ミニトマトや、

そのほかいろいろな夏野菜や果物が並んでいます。



旬の野菜は、体が欲している食材のためおいしいと感じます。夏野菜は多くの水分を含んだ食材が多く、体の 中の熱を冷ましてくれます。また、同じ野菜でも、旬の時期はほかの時期に比べ栄養価が高くなっているそう です。季節感も感じられて、より一層おいしさを感じることができるかもしれませんね。

## のじゃぼんサイダ



高い糖度と爽やかな香り、心地よい酸味。 気候風土に恵まれた広島県安芸津周辺のみで丁寧に育てられた

じゃぼんの果汁を使用したサイダーです。

1本 230円/6本入 1,800円/20本入 4,600円(税込) 安芸津アグリセンター、安浦店、川尻店で販売しています。

自慢の農産物を出荷してみませんか? 興味のある方は下記の連絡先までお問い 合せください。



